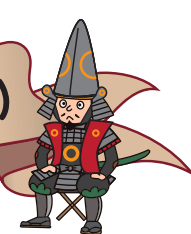




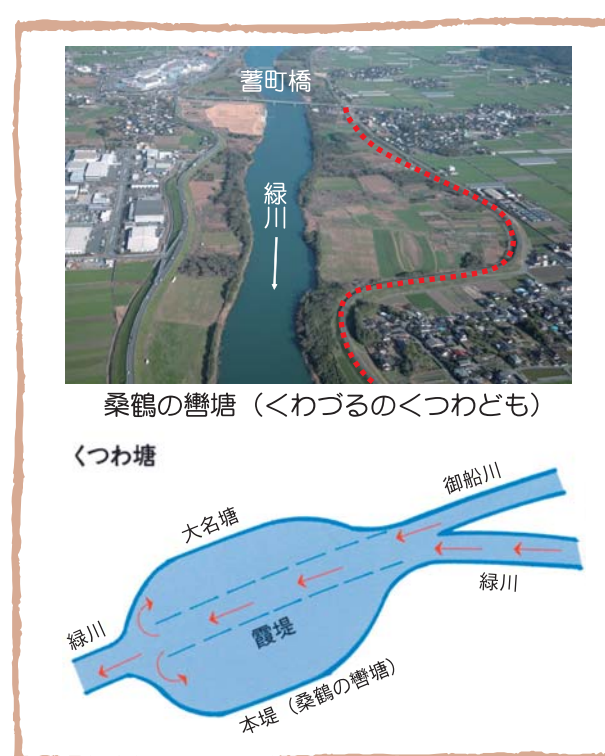
過去の治水(加藤清正の治水事業)



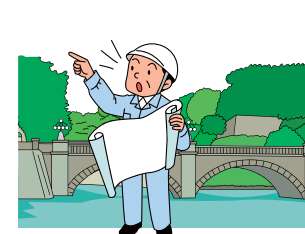
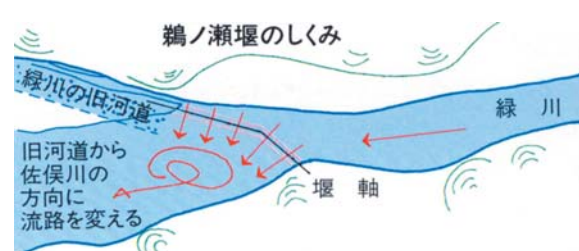
緑川水系における治水事業は古く、加藤清正が天正16年(1588年)に肥後北半国の領主として入国以来、本格的に始められたとされています。

熊本城を洪水などから守るため、加勢川の右岸に清正堤(きよまさてい)、緑川右岸に大名塘(だいみょうとも)と呼ばれる堤防をつくったり、御船川の流路を付け替えたりしました。さらに洪水被害の拡大を防ぐために河川の合流地点や水当たりの激しい部分に饅塘(くつわども)とよばれる遊水池をつくりました。その中でも緑川と御船川の合流点を中心として設けられた桑鶴の饅塘は大規模なものとなっております。

その他、鵜ノ瀬堰や麻生原堰(いずれも上益城郡甲佐町)に代表される多くの灌漑施設や加藤清正独特の石刻(いしはね)と呼ばれる護岸施設(水の勢いを小さくして堤防を守るため石積の施設)を建設し、今なお引き継がれる治水・利水施設の整備を行い、現在でも清正公(せいしよこ)さんと呼ばれ、多くの人々に親しまれています。



鵜ノ瀬堰(うのせぜき)



近年の治水事業



近年の緑川水系における治水事業は、大正元年の大洪水をはじめ水害がしばしば発生したことから、大正14年より国の直轄事業として改修が始まり、昭和17年に完了しました。その後も洪水が発生したことから、昭和37年に再び国の直轄事業(ちよかつじぎょう)として事業が行われるようになり、堤防整備や緑川ダム建設などを実施してきました。

その後、昭和63年5月の洪水の発生により、御船川では堤防の新設及び河道の掘削(くっさく)、加勢川では堤防の新設、捷水路(しょうすいろ)^(※1)の開削、排水機場の新設や六間堰の改築を実施しました。

こうした治水事業を展開したものの、平成7年、平成9年及び平成19年の洪水では緑川及び加勢川で、平成11年の台風18号による高潮では緑川及び浜戸川で浸水被害が発生しました。これらの解消に向けて、緑川、加勢川及び浜戸川では河川改修や高潮対策事業を進めています。

また、平成9年の河川法改正を受けて、平成20年7月には治水、利水、環境の総合的な河川整備を目指した緑川水系河川整備基本方針を策定し、現在に至っています。

※1 蛇行する河川の屈曲部を直線的に連絡するために開削した人工水路。洪水防止や土地利用を目的として行われる。

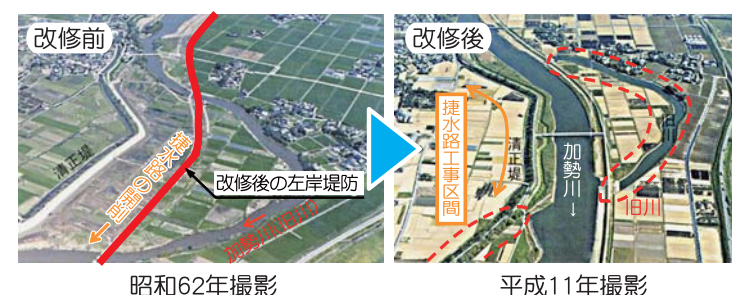
① 御船川激甚災害対策特別緊急事業



昭和62年撮影

平成8年撮影

② 加勢川特別緊急対策事業



昭和62年撮影

平成11年撮影

③ 六間堰特定構造物改築事業



昭和52年撮影

平成14年撮影

④ 加勢川川尻地区改修



⑤ 緑川上流地区土地利用一体型水防災事業



護岸施工前

護岸施工後

川に出かけるときは…

(川遊びの時に守ってほしいルールとマナー)

- 前日と当日の天気予報をしっかりとチェックしよう。(よく晴れた日に行う)
- 夏は必ず帽子をかぶり、長そでのシャツや長ズボンを準備しよう。
- 水筒は必ず持っていこう。
- 絶対に一人では行かない。(大人の人といっしょに行こう)
- 水の中でも平気なすべりどめの付いた運動くつをはこう。
- 川は急に深くなるので、流れのはやさ、深さに注意しよう。
- ゴミは捨てない。(ゴミは必ず持ち帰り、来たときよりもきれいにしよう)



防災情報について

(保護者の方へ)

熊本河川国道事務所では雨量や河川の水位など防災に関する情報をホームページや携帯電話、地上デジタル放送(NHK)から提供しています。ホームページではライブカメラを公開しており、河川や道路の状況を映像で確認でき、「気象など防災に関する情報サイト」では熊本県内の防災情報や交通機関情報をご確認いただけます。

その他、『川の防災情報』では、河川の水位情報をリアルタイムで確認でき、水位情報以外にもレーダー雨量や気象情報、洪水予報などの情報を確認できます。

詳しくは下記のアドレスからアクセスしてみてください。

熊本河川国道事務所ホームページ(HP)

<http://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/index.html>

熊本県内の気象など防災に関する情報サイト

http://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/portal_site/index.html

川の防災情報

<http://www.river.go.jp/>

携帯電話からは下記のQRコードにアクセスしてみてください。



【熊本河川国道事務所HP携帯電話用QRコード】



【川の防災情報携帯電話用QRコード】

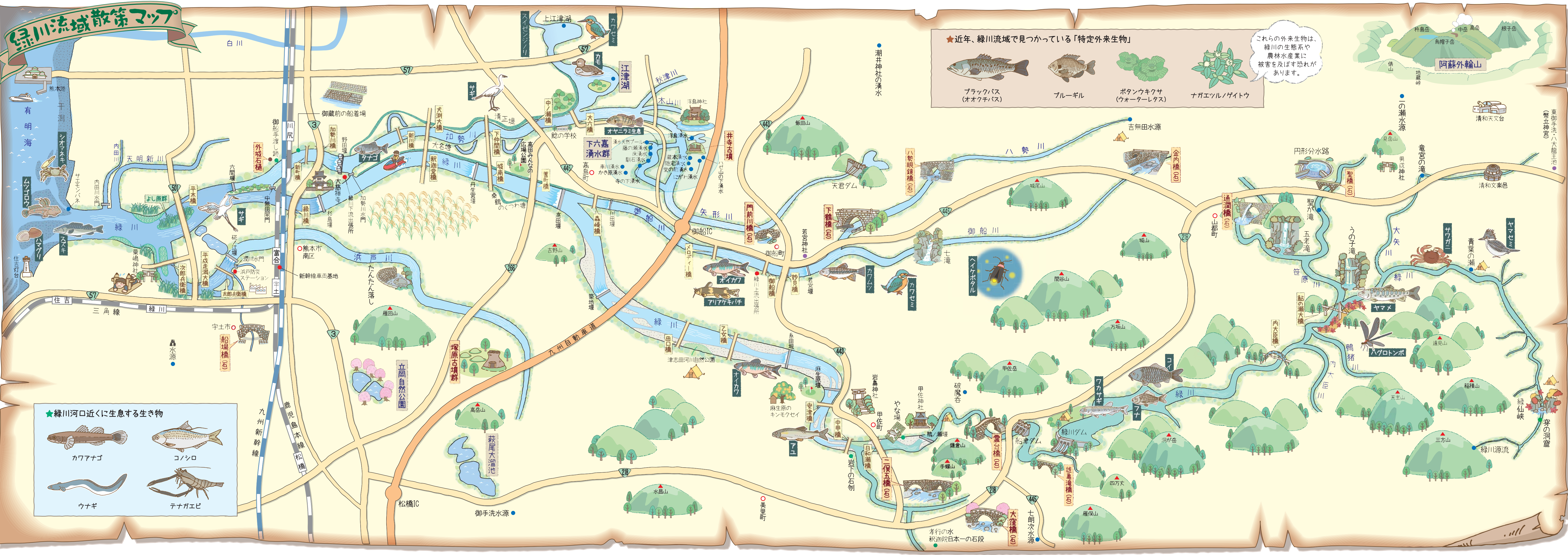
緑川のことに
ついての
お問い合わせ

国土交通省熊本河川国道事務所調査第一課 まで

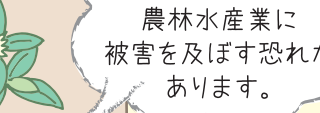
〒862-0929熊本市東区西原1丁目12番1号

TEL 096-382-1111 (代表)FAX096-382-4253

緑川流域散策マップ

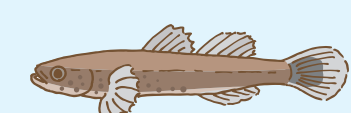
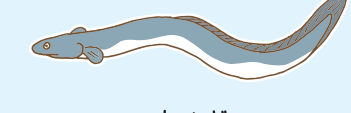


★近年、緑川流域で見つかった「特定外来生物」

 ブラックバス (オオクチバス)	 ブルーギル	 ポタンウキクサ (ウォーターレタス)	 ナガエツルノゲイトウ
---	--	--	---

これらの外来生物は、緑川の生態系や農林水産業に被害を及ぼす恐れがあります。

★緑川河口近くに生息する生き物

 カワアナゴ	 コノシロ
 ウナギ	 テナガエビ